

個人質問

議会事務局 処理欄	令和 2年11月16日 8時54分 受付
	質問順位 第6番

武豊町議会議長 福本 貴久 殿

武豊町議会議員 石原 壽朗

一般質問の通告について

令和2年第4回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
<p>1. 長期化する新型コロナウイルス感染症への対応について</p>	<p>【趣旨説明】 新型コロナウイルス感染症が未だ終息しないなかで初めての冬を迎え、第3波ともいわれる感染者の増加がみられる。 私たちの生活に対する影響も甚大で、施設に入所している親に面会できないとか、友人と楽しみにしていた行事が中止となり寂しい、など多くの声が聞かれる。 武豊町においては、コロナ禍における生活と健康を守る様々な施策の展開とウィズコロナ、アフターコロナへの対策が進められているが、長期化するこの事態への対応について、以下3点を質問する。</p> <p>【質問事項】</p> <p>① 新型コロナウイルス対策ではこれまでも様々な施策を展開しているが、現時点で各課が取り組んでいるコロナ禍における施策と施策を進める上での課題にはどのようなものがあるか。</p> <p>② 新型コロナウイルス感染症の第3波ともいわれるなか、事態が長期化して町内事業者、特に飲食などのサービス業には多大な影響が出ている。 本町ではプレミアム付き商品券が発行されたが、大型店舗や小売商店での生活必需品購入にその多くが回っていると聞き、飲食店の経営安定化には遠く及ばない。 そこでコロナ禍のなか、少人数での町内飲食店の利用促進を図るため、再度食事クーポン券などの発行を検討してはどうか。</p> <p>③ コロナ禍における町主催のイベントや憩いのサロン事業など、多くの行事が中止となり、以前に比べて「動かない生活」が続いている。 しかし健康維持のためには、気軽にできる散歩やウォーキングが有効な手段でもあるため、町の施策である「健康たけとよスマイレージ」事業をさらに充実させ、単身や少人数での「意識的に動く生活」を啓発する必要があると思うが、見解はどうか。</p>